

全国初設置！北豊島工科高校「都市防災技術科」の教育内容を一緒に作りたい！

課題



- 身近なところから「命を守る」「生活を立て直す」「災害から身を守る」という視点で、都市防災に貢献できる人材を育成したい
- 「都市防災技術科」にふさわしいカリキュラムを実施するにあたり、地域との連携方法、被災時のミニチュア設備（現在無し）によりテクノロジーを生かした救助や、ドローンによる広域被災状況を撮影してAIを生かした避難経路を検討するなど、都立工科高校ならではの都市防災と被災時の取組について、実機の導入を含めスタートアップ企業の知見を活かして考えたい

背景

【都市防災技術科】

- 工科高校改革として令和6年度から全国で初めて「都市防災技術科」を開設予定
- 住宅や都市機能が高度に集積している東京では、震災による家屋倒壊や火災の発生等により大きな被害が想定され、倒壊した家屋からのテクノロジーを生かした救助、被災状況をドローンで撮影し、最も適した避難経路や避難場所を早期に確認できる技術を学ぶ必要がある。
- 都立工科高校の生徒たちが、防災や減災、被災時の対応などや、最先端の都市基盤などについて、最先端のテクノロジーを活用した知識やスキルを学び、近い将来起こりうると思われる震災等の災害に即座に対応できる防災イノベーション人材を早期に育成していく必要がある。
- 最先端の技術（ドローン、AIなど）を取り入れたカリキュラム策定を行いたいが、教育現場には専門人材・設備が不足している。

【教育現場とスタートアップ】

- 工科高校の生徒が、大都市東京が抱える防災・減災・被災などの各ステージごとに、テクノロジーの力を活用してどのように課題解決を図れるかを、学校、地域、企業のかかわりなども含めて教育内容を学科の設置までにブラッシュアップする必要がある。
- 教育に適したドローンなどの実機導入、被災状況のジオラマ、ジオラマとドローンにより救助経路や避難経路をAIを活用して検討することなどを行いたいが、学校だけで検討することが難しい。

現場からのコメント



熱意をもって生徒や教師と一緒に課題解決に向けて考えてくれるスタートアップと協働したい

現場情報

※ 現場への直接のご連絡は行わないでください。

教育庁指導部高等学校教育指導課
都立北豊島工科高等学校

【指導部】

都立高校の教育内容に関する指導・助言、学校活動への支援などを実施

【工科高校】

未来の技術者を育成する専門高校